

食品安全委員会が収集したハザードに関する主な情報

○微生物

米国食品医薬品庁（FDA）、カンタロープによるリステリア症集団感染の汚染原因調査結果を発表

公表日：2011/10/21 情報源：米国食品医薬品庁（FDA）

<http://www.fda.gov/Food/FoodSafety/CORENetwork/ucm272372.htm>

米国食品医薬品庁（FDA）は10月21日、リステリア^(※1)症集団感染の原因となったカンタロープ（訳注：メロンの一種）の汚染原因に関する調査結果を発表した。概要は以下のとおり。

FDAは9月10日、コロラド州衛生当局とともに州の南東部にある生産農場 Jensen Farms を査察し、カンタロープ及び施設内の環境検体を採取して解析した。施設から採取した39検体のうち13検体から、感染者から採取されたアウトブレイク株4系統のうちの3系統とパルスフィールドゲル電気泳動（PFGE）^(※2)パターンが区別不能（indistinguishable）な *Listeria monocytogenes* が検出された。陽性の環境検体13検体中12検体は加工ラインで、1検体は梱包区域で採取されたものであった。低温貯蔵庫から採取されたカンタロープからもアウトブレイク株4系統中の2系統とPFGEパターンが区別不能な *L. monocytogenes* が検出された。

梱包施設の環境検体及び低温貯蔵庫にあった、カンタロープの果実からアウトブレイク株が検出されたこと、また、生鮮カンタロープ本体が関連するリステリア集団感染症は米国で初めての報告であることから、FDAは9月22日及び23日、コロラド州及び地域関係当局とともに環境評価を実施し、カンタロープに *L. monocytogenes* が侵入、拡散、増殖した要因について、最も可能性のあるものを以下のように特定した。

（侵入）

- ・圃場には低レベルの *L. monocytogenes* が散在しており、ここから梱包施設に入り込んだ可能性
- ・梱包施設の横に処分するカンタロープを牛舎に運ぶトラックが駐車しており、このトラックが汚染を持ち込んだ可能性

（拡散）

- ・梱包設備や作業用通路のそばの床には水が溜まるような梱包施設的设计
- ・清掃がしにくい仕様の梱包施設の床
- ・清掃・消毒作業がしにくい梱包機材、他の生鮮農作物の収穫後の処理に使用していた洗浄・乾燥機材のカンタロープ梱包での使用

（増殖）

- ・高温の圃場で収穫したカンタロープを低温貯蔵前に予冷する工程がなく、冷却過程でカンタロープに結露が生じて菌の増殖を助長させた可能性

この結果を受け、FDAは事業者に対し、未加工または最小限の加工で販売される生鮮果実及び野菜は、栽培、収穫、洗浄、分別、包装、貯蔵及び運搬において適正農業規範及び適正管理規範（good agricultural and management practices）を採用するよう提言した。FDAは査察の結果を基に、Jensen Farmsに警告状を交付した。

（※1）リステリア：家畜、野生動物、魚類、河川、下水、飼料など自然界に広く分布する細菌。ナチュラルチーズ、食肉加工品、野菜サラダなどを汚染。潜伏期間は24時間から数週間と幅が広い。倦怠感、発熱を伴うインフルエンザ様症状を呈する。妊婦、乳幼児、高齢者などは感染しやすい。重症化すると髄膜炎や敗血症（主に細菌による感染症が進展し、重篤な全身所見を呈した状態）となる。

(※2)パルスフィールドゲル電気泳動 (PFGE) :

細菌のDNAを抽出し、制限酵素 (DNA部分を切断する酵素) で切断すると、DNAは様々な長さに切れる。これを電気泳動法で分離し、染色すると、バーコードの様な縞模様が見られる。このパターンを比較する。同じパターンであれば起源が同じ、異なったパターンであれば関連性は低いと判断する。

○関連情報 (海外)

米国疾病管理予防センター (CDC) : コロラド州 Jensen Farms 産カンタロープに関連するリステリア集団感染症関連情報 (2011年11月2日付け)

<http://www.cdc.gov/listeria/outbreaks/cantaloupes-jensen-farms/110211/index.html>

2011年11月1日までに28州から139人の感染者の届出があった。また29人の死亡が報告されている。情報が得られた患者は2011年7月31日から10月21日までの間に発症していた。

29人の死亡者については、年齢は48歳~96歳、年齢中央値は81歳であった。

妊娠に関連した症例は5例あり、新生児での診断が2例、妊娠女性での診断が3例であった。1件の流産が報告されている。

○関連情報 (国内)

食品安全委員会 : リステリアによる食中毒について

<http://www.fsc.go.jp/sonota/listeria.pdf>

厚生労働省 : これからママになるあなたへ

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/ninpu.pdf>

農林水産省 : 農業生産工程管理 (GAP: 適正農業規範) に関する情報

<http://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/gap/>

農業生産工程管理 (GAP : Good Agricultural Practice) とは、農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。

これを我が国の多くの農業者や産地が取り入れることにより、結果として食品の安全性向上、環境の保全、労働安全の確保、競争力の強化、品質の向上、農業経営の改善や効率化に資するとともに、消費者や実需者の信頼の確保が期待される。

※詳細情報及び他の情報については、食品安全総合情報システム (<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>) をご覧下さい。